

一般財団法人曾田豊二記念財団
2019年（令和元年）度事業報告

当該財団の2019年（令和元年）度の事業内容および活動は、以下の通りである。
事業期間：2019年（平成31年）4月1日～2020年（令和2年）3月31日

1. 財団の運営と事業遂行のための会議開催

2019年度における財団の運営と事業遂行のために、2回の評議員会、7回の理事会、6回の運営委員会を開催した。「曾田豊二記念市民フォーラム」開催のためにワーキンググループの会議を3回（事前打ち合わせも含む）開催した。

2. 助成事業

当財団の選考委員会を兼ねる運営委員会において1件の奨学金、9件の研究助成、3件の事業（寄付）助成、5件の学会・研究会助成を審査・選考し、理事会において1件の奨学金、8件の研究助成、3件の事業（寄付）助成、5件の学会・研究会助成を決定し、助成した。

3. 2020年度事業計画と予算書の作成

2019年度第6回運営委員会において、2020年度の事業計画と予算を審議した。2019年度第6回理事会と第7回理事会および2019年度第2回評議員会において、2020年度事業計画と予算を可決確定した。

4. 次期理事の選任と代表理事・専務理事の選定および役員変更の登記

2019年度第1回評議員会において次期理事7名を選任（全員重任）し、2019年度第2回理事会において代表理事と専務理事を選定し、2019年6月27日に役員変更の登記をおこなった。

5. 曾田豊二記念市民フォーラムの開催

2019年度第4回理事会において曾田豊二記念市民フォーラムのワーキンググループを立ち上げ、第1回ワーキング会議においてフォーラムの開催日（2020年2月24日）と趣旨を決定し、新聞告知やホームページ掲載などをおこなって開催の準備をすすめた。しかし、福岡市で新型コロナウイルスが発生したため、感染拡大防止の観点から市民フォーラムを一旦中止した。その後、2019年度第7回理事会で市民フォーラムを次年度に延期することを正式に決定した。